

横浜市長

申請書受付期間内の提出日を記載ください

令和8年7月7日

(団体住所)
(団体名)
(代表者職・氏名)

団体の情報を記載ください

横浜市親と子のつどいの広場事業運営団体選定申請書

横浜市親と子のつどいの広場事業の運営団体(補助事業者)となりたいため、次のとおり関係書類を添えて申請します。

【提出書類】

●全団体共通●

- ☐ 1 団体の役員等氏名一覧表(別紙)
- ☐ 2 親と子のつどいの広場事業 事業計画書(1)～(5)
及び開始年度(R8年度12月～3月、開設準備補助費)及び翌年度(R9年度4月～3月)
事業収支予算書
- ☐ 3 最寄駅から実施予定施設までの地図
- ☐ 4 建物が賃貸の場合は、賃貸借契約書の写し
(契約前の場合は、建物の想定賃借料等がわかる資料)
- ☐ 5 建物の建築確認済証及び検査済証または、検査実施日が明記された建築確認申請
(計画通知)台帳記載証明書の写し
* 検査済証のない建物の場合は、建築基準法適合状況調査(遵法性調査)報告書
又は耐震性が確保されていることを証する書類(耐震診断報告書等)の写し
- ☐ 6 昭和56年以前に完成した建物の場合は、耐震性が確保されていることを
証する書類(耐震診断報告書等)の写し

以下、法人格の有無により、必要書類が異なります。

●法人、企業の場合 (特定非営利活動法人、社会福祉法人、株式会社・有限会社等企業 等)

- ☐ 7 法人の定款及び履歴事項全部証明書(登記簿謄本の写し)
- ☐ 8 設置者経営状況が分かる書類(過去3か年分)
 - ・決算報告書(貸借対照表、損益計算書、財産目録、
販売費及び一般管理費(内訳))の写し
 - ・法人市民税の納税証明書
 - ・補助金、公的機関からの融資、寄附金等の状況

●法人格を持たない任意団体の場合 (自治会町内会、運営委員会、市民団体 等)

- ☐ 7 団体の規約、会則等、団体の概要がわかる書類(いずれも最新の書類)
- ☐ 8 設置者経営状況が分かる書類(過去3か年分)
(例)
 - ・決算報告書(貸借対照表、損益計算書、財産目録)の写し
 - ・法人市民税の納税証明書
 - ・補助金、公的機関からの融資、寄附金等の状況

横浜市暴力団排除条例第8条に基づき、暴力団員でないことを確認するため、本様式に記載された情報を神奈川県警察本部長に照会することについて同意します。

役員氏名等一覧表

令和8年6月1日現在の役員

役職名	ふりがな	生年月日 (平成H)	性別 (男・女)	住 所
(代表者) 代表	よこはま はなこ 横濱 花子	S45年4月5日	女	横浜市中区港町1-1
副代表	よこはま たろう 横濱 太郎	S43年4月3日	男	町名及び番地等を含めた住所を ご記載ください
会計	みなと みらい 港 未来	H8年8月8日	女	川崎市川崎区川崎町100
監査	あさひ あおば 旭 青葉	S24年2月4日	女	横浜市鶴見区つるみ1-2-3
監査	かなざわ いずみ 金沢 泉	S55年5月5日	女	横浜市緑区美登里4-5-6-789
		T S H 年 月 日		
		T S H 年 月 日		
		T S H 年 月 日		
		T S H 年 月 日		
		T S H 年 月 日		

横浜市暴力団排除条例第8条に基づき、代表者又は役員に暴力団員がいないことを確認するため、本様式に記載された情報を神奈川県警察本部長に照会することについて、同意します。

また、記載された全ての役員に同趣旨を説明し、同意を得ています。

団 体 名 よこはまひろば

職の記載もお忘れなく

代表者職・氏名 代表 横濱 花子

親と子のつどいの広場事業 事業計画書(1)

1-1 団体(申請者)の概要			
フリガナ	ヨコハマヒロバ		
団体名	よこはまひろば		
代表者職・氏名	代表 横濱 花子		
所在地	〒231-0017 横浜市中区港町1-1		
設立年月日	平成21年4月1日	会員数	20人

箇条書きで記載ください

1-2 団体の主な活動内容 (箇条書きで記載してください。)		
特に重点を置いている活動	①	親子サロン運営
	②	子ども食堂運営
・ 講座等での一時保育 ・		

期間等があるものは分かるように記載ください

1-3 過去の活動実績 (箇条書きで記載してください)		
特にアピールしたい活動	①	親子サロン運営(平成23年～現在、港町内会館で週2日開催)
	②	子ども食堂開催(平成29年～現在、月1回開催)
・ ・		

親と子のつどいの広場事業 事業計画書(2)

以下は事業実施施設(広場)についてご記入下さい。

募集対象地域内でないと応募できません

2-1 実施施設	キャラクター名などの商標登録にご注意ください		
実施場所	浜市中区尾上町1-8 関内新井ビル9階		
最寄駅	営地下鉄線 関内駅より、徒歩5分		
実施施設(広場)名称	親と子のつどいの広場 よこはまひろば		
広場事業責任者氏名	横濱 花子		
開設年月日(予定)	令和8年12月1日		
事業計画書(4)の面積と一致	月・火・水・木・金	開設日数	週 5日
	午前10時00分 ~ 午後3時00分 (5時間)		
広場の面積	50.2㎡	実施場所の形態(※1)	マンションの一室
施設の構造	RC 鉄骨・簡易耐火・木造・その他()		
築年数	平成3年3月	所属階	5階部分(5階建て)
事業計画書(5)名簿のスタッフ数と一致	所有 賃貸(賃料 月額120,000円、管理費・共益費込み)		
	その他()		
スタッフ数	常勤 (報酬の有無は無関係)	0名	非常勤 (報酬の有無は無関係)
	8名		
ボランティア数	名	ボランティアの主な属性 (該当するものを全てに○を記入)	利用者・地域住民・学生・その他()
利用料徴収の有無	有	【有の場合、利用料・会費等について具体的に記載してください】 入会金 1,000円(初回のみ) 会員 100円/日・一家族、非会員 300円/日・一家族、 月間パスポート 500円(会員のみ)	
選定された場合の初年度運営経費額(※1)	年間4,569,690円 (うち、親と子のつどいの広場事業補助金 4,194,000円)		選定された場合の翌年度運営経費額(※3)
			年間7,952,640円 (うち、親と子のつどいの広場事業補助金 7,512,000円)

(※1)「実施施設」の欄については「商店街の空き店舗」「マンション」等
(※2) 収支予算書(初年度: 4か月分)
(※3) 収支予算書(翌年度: 通年分)と一致
2開設準備補助費
合計金額(年間運営経費額)を記入してください。

2-2 親と子のつどいの広場事業に申請した動機及び目的を、具体的に記載してください。

適宜枠を広げてご記載ください

2-3 貴団体が広場設置を申請した区(地域)の子育て環境やニーズ等を踏まえて、親と子のつどいの広場としてどのような子育て支援を行っていきたいと考えますか。具体的に記載してください。

2-4 地域の子育て関係者、関係機関・団体や行政機関等との現在のつながり、及び今後事業を進めていく上でこうした関係機関とどのように連携を図っていきたいと考えますか。計画や考え方を具体的に記載してください。

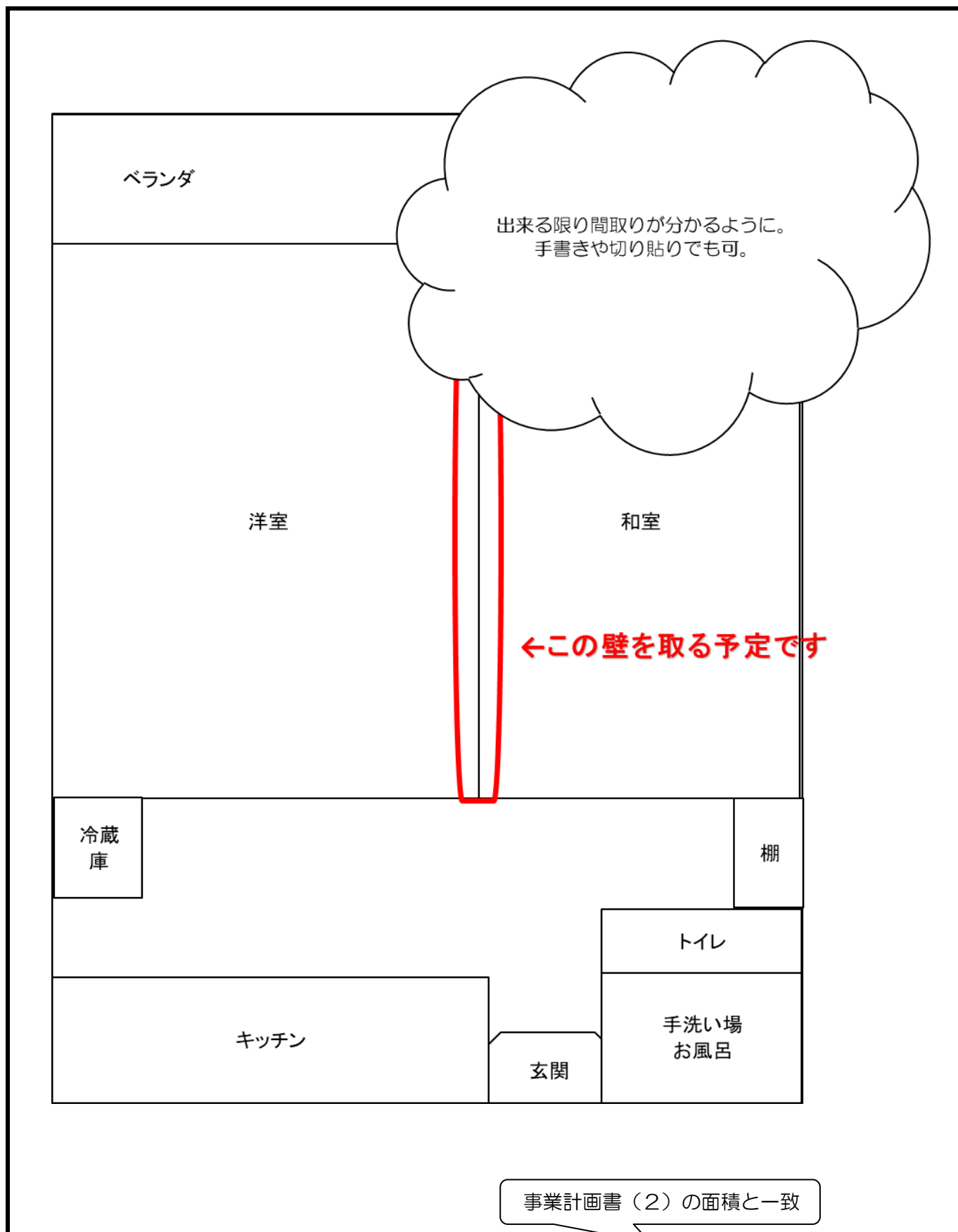
2-5 貴団体の広場の運営理念や目的を実現していくために、どのような広場スタッフを確保、配置する予定ですか。計画や考え方を具体的に記載してください。

2-6 事業を実施するにあたって、安全面での工夫や配慮について計画や考え方を具体的に記載してください。

2-7 その他、今後の展望などがあれば、具体的に記載してください。

親と子のつどいの広場事業 事業計画書(4)

実施施設の平面図を記載して下さい。(既存の図面がある場合は別添でも可)



実施施設(広場)の面積: 50.2 m²

親と子のつどいの広場事業 事業計画書(5)

【広場スタッフ

週40時間以上勤務の場合は「常勤」
それ以外は「非常勤」です

事業計画書(2)ス
タッフ数と一致

常勤・
非常勤の別
(※2)

週・月あたりの主な
勤務(活動)予定日数
(週5日開催のうち)

子育て支援関連
活動(職務)経験年数
(R8年6月1日現在)
(※3)

保育士・看護師等の
資格を有している場
合は資格名を記載

居住区
(政令指定都市以
外は居住市など)

町名及び番地は不要です

事業計画書(2)ス タッフ数と一致	常勤・ 非常勤の別 (※2)	週・月あたりの主な 勤務(活動)予定日数 (週5日開催のうち)	子育て支援関連 活動(職務)経験年数 (R8年6月1日現在) (※3)	保育士・看護師等の 資格を有している場 合は資格名を記載	居住区 (政令指定都市以 外は居住市など)
事業計画書(2)開設日数と一致					
1 横濱 花子	非常勤	週4日勤務	保育所勤務 25年2か月	保育士 幼稚園教諭	横浜市中区
2 横濱 海	非常勤	週3日勤務	子育てサロン 3年2か月	保育士	横浜市中区
3 港 未来	非常勤	週3日勤務	子育てサロン 3年2か月		川崎市川崎区
4 旭 青葉	非常勤	週2日勤務	主任児童委員 9年8か月		横浜市鶴見区
5 金沢 泉	非常勤	週 1日勤務	緑区子育て支援者 2年		横浜市緑区
6 横濱 太郎	非常勤	月1日勤務			横浜市中区
7 瀬谷 南	非常勤	月2日勤務	子ども食堂調理員 1年	調理師	横浜市西区
8 西中 栄保	非常勤	月1日勤務	児童養護施設勤務 7年	看護師	鎌倉市
9		週・月 日勤務			
10		週・月 日勤務			
11		週・月 日勤務			
12		週・月 日勤務			
13		週・月 日勤務			
14		週・月 日勤務			

○ ここで記入いただく情報は、本事業のみの目的で使用し、他の目的には一切使用いたしません。

○ 行が足りない場合は、適宜、行を増やして記載してください。

※1 現場責任者の氏名を記載してください。

※2 常勤・非常勤の別は、団体の雇用形態により「週40時間以上勤務」となっていれば、「常勤」とし、
それ以外を「非常勤」とします。

※3 地域の子育てサロンスタッフ〇年〇か月、民生委員主任児童委員〇年〇か月、保育所勤務〇年〇か月 など、
子育て支援に係る活動(職務)の経験がある場合は、その内容と年数を記載してください。

※4 スタッフになる方が具体的に決まっていない場合は、氏名に「未定」と記入の上、その他の項目について可能
な範囲で記載してください。

団体名
よこはまひろば

親

基本助成金は募集要項P4(5)【基本助成※2】を参考に金額を入力ください。また、家賃加算分は【家賃加算※2】を参照ください。

支予算書(初年度:4か月分)

内訳・積算根拠は、資料5を参照のうえ、できるだけ詳細に記載してください

1 事業費

【収入】

(単位:円)

項目	金額	説明(内訳、積算の根拠を具体的に記載してください)
基本機能	親と子のつどいの広場事業補助金(基本助成分)	2,014,000 開設日数 週 5 日 1日あたりの実施時間 5 時間
	親と子のつどいの広場事業補助金(家賃加算分)	480,000
	震災対策物品購入	100,000 ※希望する場合、一律100,000円加算
会費等(徴収する場合のみ)	50,000	・入会金@1,000円×50組
利用料等(徴収する場合のみ)	32,800	・会員利用料 @100/1日×2組×21日×4か月=16,800円 ・ビジター利用料 @300/1回×5組×4か月=6,000円 ・1か月フリーパス @500×5組×4か月=10,000円
寄		
親と子のつどいの広場事業補助金以外の収入		事業計画書(2)利用料徴収の有無欄と合わせてください。 会費・利用料等、無料の場合は0円と
他事業からの繰入金	32,890	・法人より
その他()	20,000	・バザー売上げ金
合計	2,729,690	支出欄合計と金額を一致させてください。 自動で計算されますので、合計欄には入力しないでください

【支出】

(単位:円)

項目	金額	説明(内訳、積算の根拠を具体的に記載してください)
補助対象経費	賃借料(家賃等)	600,000 ・家賃(共益費含む) 120,000/1か月×4か月 ・駐車場 20,000×4か月 ・AEDリース 10,000×4か月
	人件費(賃金)	1,760,800 ・子育てアドバイザー人件費@1,400×2人×6時間×21日×4か月=1,411,200円 ・子育てアドバイザー交通費@700×2人×21日×4か月=117,600円 ・ボランティア謝礼@2,000×1人×21日×4か月=168,000円 ・スタッフミーティング@2,000×8人×4回=64,000円
	光熱水費	24,000 ・水道代 1,000円×4か月=4,000円 ・電気代 3,000円×4か月=12,000円 ・ガス代 2,000円×4か月=8,000円
	震災対策物品購入	100,000 発電機、カセットコンロ、ヘルメット、毛布、水、液体ミルク、他
	消耗品費	26,560 ・紙代 5,000円 ・台所用用品 2,000円 ・衛生用品 5,000円 ・事務用品 2,000円 ・玩具 10,000円 ・その他雑費 560円 ・震災対策オーバー分 2,000円
	備品購入	117,730 ・PC一式
	通信費	16,400 ・広場通信の郵送代 110円×20か所×2回=4,400円 ・インターネット代 3,000円/1か月×4か月=12,000円
	印刷製本費	4,000 ・広場通信の印刷経費 2,000円/1か月×2か月=6,000円
	工事及び修繕費	30,000 ・電話設置工事 ・エアコンクリーニング2台
	事業費	20,000 ・講習会 講師謝礼 @3,000×2回=6,000円 ・イベント材料費 @3,000×2か月=6,000円 ・スタッフ研修費 @1,000×8名×1回=8,000円
	保険料	28,000 ・保険料 20,000円 ・行事用保険 8,000円
補助対象経費小計		2,727,490 自動で計算されます 広場事業補助金(太枠合計)を超えること
補助対象経費外	自治会費	1,200 ・自治会費300円×4か月=1,200円
	利用者へのお茶代	1,000
合計	2,729,690	収入欄合計と金額を一致させてください。 自動で計算されますので、合計欄には入力しないでください

↑「収入の合計額」と「支出の合計額」は必ず一致させてください。

団体名
よこはまひろば

2 開設準備補助費(開設初年度のみ)

【 収 入 】 (単位:円)

項 目	金 額	説明(内訳、積算の根拠を具体的に記載してください)
親と子のつどいの広場事業補助金	初度調弁費	500,000 ・消耗品費(80,000円) ・備品購入費(400,000円) ・印刷製本費(20,000円)
	借上・整備補助費	1,100,000 ・前月分家賃補助120,000円 ・礼金(家賃1か月分)120,000円 ・仲介手数料120,000円 ・改修工事費740,000円
親と子のつどいの広場事業補助金以外の補助金・助成金等		
他事業からの繰入金		240,000 ・本部会計より繰入れ240,000円
その他()		
合 計		1,840,000

【 支 出 】 (単位:円)

項目	金 額	説 明(内訳、積算の根拠を具体的に記載してください)
補助対象経費	開設前月分賃料	120,000 ・開設月前月(R8年11月分家賃)
	礼金・手数料	240,000 ・礼金(家賃1か月分)120,000円 ・仲介手数料120,000円
	工事及び修繕費	740,000 ・改修工事費740,000円
	消耗品費	170,000 ・絵本10,000円 ・文具等事務用品16,000円 ・おもちゃ30,000円 ・椅子6,000円×4脚=24,000円 ・カーテン90,000円
	備品購入費	310,000 ・ベビーベッド30,000円 ・エアコン200,000円 ・テーブル35,000円 ・収納棚35,000円 ・デジカメ10,000円
	通信費	
	印刷製本費	20,000 ・開設時リーフレット印刷経費
	光熱水費	
補助対象経費小計		1,600,000 ※収入項目「親と子のつどいの広場事業補助金(太枠合計)」を超えること
補助対象経費外	敷金	240,000 ・敷金(家賃の2か月分)240,000
合 計		1,840,000

↑「収入の合計額」と「支出の合計額」は必ず一致させてください。

団体名
よこはまひろば

親

基本助成分はつどいの広場補助金交付要綱P9別表2を参考に金額を入力ください。また、家賃加算分は(3)家賃加算を参照ください。

収支予算書(翌年度:通年分)

内訳・積算根拠は、資料5を参照のうえ、できるだけ詳細に記載してください

(単位:円)

1 事業費

【収入】

項目	金額	説明(内訳、積算の根拠を具体的に記載してください)
基本機能		
親と子のつどいの広場事業補助金(基本助成分)	6,042,000	開設日数 週 5 日 1日あたりの実施時間 5 時間
親と子のつどいの広場事業補助金(家賃加算分)	1,440,000	※年間賃借料と上限額(144万円)を比べて低い方の額を算定(千円未満切り捨て)
震災対策物品購入	30,000	※希望する場合、一律30,000円加算
会費等(徴収する場合のみ)	80,000	・入会金 @ 1,000円 × 80組 = 80,000円
利用料等(徴収する場合のみ)	348,000	・会員利用料 @ 100/1回 × 10組 × 21日 × 12か月 = 252,000円 ・ビジター利用料 @ 300/1回 × 10組 × 12か月 = 36,000円 ・1か月フリーパス @ 500 × 10組 × 12か月 = 60,000円
事業計画書(2)利用料徴収の有無欄と合わせてください。 会費・利用料等、無料の場合は0円と記載ください		
補助金以外の補助金・助成金等		
他事業からの繰入金	2,640	・法人より
その他(バザー収入)	10,000	
合計	7,952,640	支出欄合計と金額を一致させてください。 自動で計算されますので、合計欄には入力しないでください

【支出】

(単位:円)

項目	金額	説明(内訳、積算の根拠を具体的に記載してください)
補助対象		
賃借料(家賃等)	1,800,000	・家賃(共益費含む) 120,000/1か月 × 12か月 ・駐車場 20,000 × 12か月 ・AEDリース 10,000 × 12か月
人件費(賃金)	5,522,400	・子育てアドバイザー人件費 @ 1,400 × 2人 × 6時間 × 21日 × 12か月 = 4,233,600円 ・子育てアドバイザー交通費 @ 700 × 2人 × 21日 × 12か月 = 352,800円 ・ボランティア謝礼 @ 2,000 × 1人 × 21日 × 12か月 = 504,000円 ・スタッフミーティング @ 2,000 × 8人 × 12回 = 192,000円 ・後職手当 @ 10,000 × 2人 × 12か月 = 240,000円
光熱水費	72,000	・水道代 1,000円 × 12か月 = 12,000円 ・電気代 3,000円 × 12か月 = 36,000円 ・ガス代 2,000円 × 12か月 = 24,000円
震災対策物品購入	30,000	
消耗品費	22,440	・紙代 1,000円 ・衛生用品 5,000円 ・玩具 4,000円 ・台所用品 5,000円 ・事務用品 2,000円 ・その他雑費 440円 ・震災対策オーバー分 5,000円
備品購入費	188,000	・ipad一式(オンライン用)
通信費	49,200	・広場通信の郵送代 110円 × 20か所 × 6回 = 13,200円 ・インターネット代 3,000円/1か月 × 12か月 = 36,000円
印刷製本費	24,000	・広場通信の印刷経費 2,000円/1か月 × 12か月 = 24,000円
工事及び修繕費	100,000	・wi-fi設置工事
事業費	88,000	・講習会 講師謝礼 @ 3,000 × 12回 = 36,000円 ・イベント材料費 @ 3,000 × 12か月 = 36,000円 ・スタッフ研修費 @ 1,000 × 8名 × 2回 = 16,000円 ・振込手数料 @ 300 × 12回 = 3,600円
保険料	48,000	・保険料 40,000円 ・行事用保険 8,000円
補助対象経費小計	7,944,040	※ 自動で計算されます 広場事業補助金(太枠合計)を超えること
経費対象外		
自治会費	3,600	・自治会費 300円 × 12か月
利用者へのお茶代	5,000	
合計	7,952,640	収入欄合計と金額を一致させてください。 自動で計算されますので、合計欄には入力しないでください

↑「収入の合計」

親と子のつどいの広場事業 申請団体連絡先

【団体情報】	
フリガナ	ヨコハマヒロバ
団 体 名	よこはまひろば
郵便番号	〒231-0017
住 所	横浜市中区港町1-1
代表者職・氏名	代表 横濱 花子

団体の情報を記載ください

【担当者情報】			
フリガナ	ミナト ミライ		
担当者氏名	港 未来		
日中の連絡が	080-0000-0000	F A X	044-044-0044
書類の訂正などメール添付でお願いする場合がありますので、編集できるパソコンのアドレスを記載ください			
mirai-yokohama@tsudoi.co.jp			
PCメールアドレス	② mirai-yokohama@tsudoi.co.jp		

※添付ファイルが開けて、編集ができるアドレスをご記載ください。メールアドレスは1つでも構いません。

【実施予定場所の実地調査候補日時】			
(期間) 7/28～8/10(除:土)			
(連絡時期) 申請後7/27まで			
終日可能な場合は午前・午後に○をつけてください			
第一希望	7/31 (金) AM PM その他 (時～ 時)	第二希望	8/7 (金) AM・PM・その他 (10時～15時)
第三希望	8/6 (木) AM PM その他 (時～ 時)	第四希望	8/4 (火) AM・PM・その他 (10時～15時)

※実地調査候補日時については、出来るだけ別曜日の候補を挙げてください。